



し ょ う な ん め ー る

SHONAN

湘南鎌倉総合病院広報誌

Mail

Number
2020 March

156

▶ 特集 ◀

腰椎椎間板ヘルニア「傷の小さい内視鏡治療」

脊椎脊髄外科・脳神経外科部長 渡辺 剛史

放射線腫瘍科ニュースレター Vol.2

撮影場所：静岡県河津町河津桜と菜の花

撮影者：医事課 内海 貴大

放射線の治療効果と安全性の
バランスを大切にしています。

What is TOMOTHERAPY

前回『しょうなんメール2月号』では、2020年4月増築・リニューアルするトモセラピー棟についてとトモセラピーの特徴などについてご案内しました。今回は、放射線治療について解説するとともに、トモセラピー治療の流れをご紹介しますと思います。



放射線とはどのようなもの？

空間や物質を通じてエネルギーを与える『目に見えない粒子の流れ』を放射線と呼びます。医療で用いられる代表的な放射線には、光子線（X線など）、電子線、重粒子線（ α 線、陽子線、炭素イオン線など）があります。

放射線治療の特徴

- ① 放射線治療では、腫瘍に放射線を集中照射して『（身体を）切らずに』治療することが出来ます。
- ② 外科治療（手術）、化学療法（抗がん剤）などと組み合わせることで、優れた治療効果を図ることが出来ます。
- ③ 正常組織へのダメージが避けられないこともありますが、腫瘍への治療効果とのバランスを考えて、ひとりひとり最適な治療を提供することが出来ます。

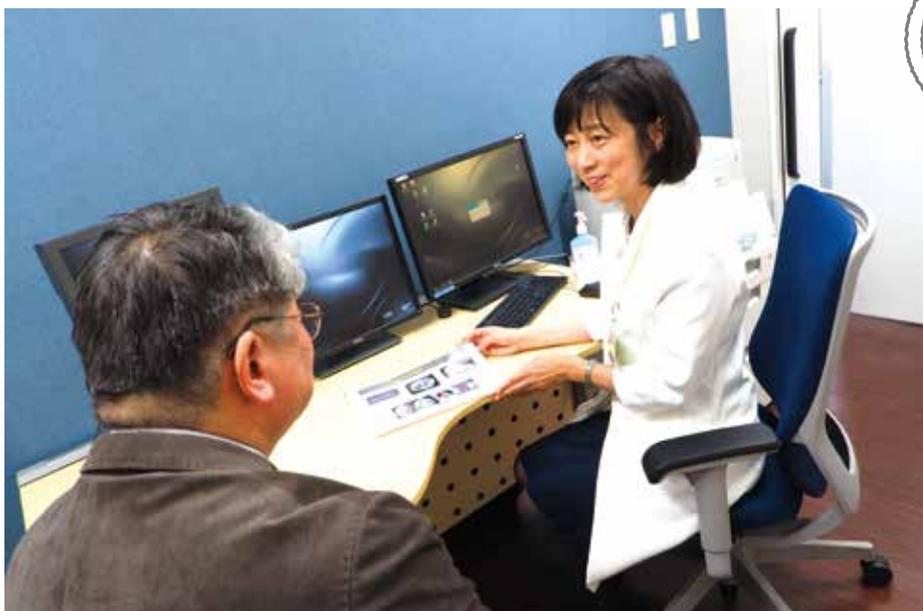
トモセラピー棟 設備のご紹介

〜暖炉の火がゆらぐ、心温まる空間〜

大きな暖炉を中心に据えた吹抜け空間です。ゆらゆらと揺らめく炎と薪がパチパチと燃える音で、病気で不安な患者さんの気持ちが少しでも落ち着ける空間を目指しました。



放射線治療（トモセラピー）の大まかな流れ



1

診察・問診・必要な検査

医師が放射線治療（トモセラピー）の適応があるかどうか、診察・問診、必要な検査を行います。看護師、クラークが詳しい放射線治療の予定、生活上の注意、費用について説明します。

2

治療計画を作成します

腫瘍に対してどのように放射線を照射するかを決めるために、診療放射線技師が治療計画用CT撮影を行います。その際、体動防止固定具を作成する、皮膚にマーキングするなど併せて行います。



3

治療を開始します

作成された治療計画に基づいて、放射線治療を行います。治療時間は1回あたり20分程度になります。治療回数は患者さんにより異なり、数回～38回と様々です。通院による治療が主になります。

4

定期的な診察を行います

放射線治療期間中にも定期的に診察を行い、経過を確認します。

5

治療終了となります

治療計画で決定した照射回数を終わると治療終了となります。治療後も定期的に診察させていただきます。

